学校番号	105

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「詳述　公共　新訂版」　（実教出版）						
副教材等	クローズアップ公共 2026（第一学習社出版）　詳述公共マイノート（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

グローバル化する国際社会に主体的に生きるための知識を習得し、得た知識を将来生かすための社会的な見方･考え方をディスカッションなどによって獲得することを目指す教科です。公民科にとらわれず、地理歴史科との連携も行いながら授業を行います。日々のニュースに注目することを心掛けましょう。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
民主主義の本質を理解し、１８歳で成人として扱われることになったことを生徒に自覚させるとともに、政治・経済・宗教・地理的分野に関連する様々な知識を有し、活用できる。
【思考力、判断力、表現力等】
将来、社会の形成者として公正な判断を下せる能力を身に付けることを目標とし、広範な知識をもとに、様々な資料やグラフを利用して現代の仕組みや課題を考察し、表現できる。
【学びに向かう力、人間性等】
現代的な諸課題について主体的に追究するとともに自身の生活環境の問題点にも目を向け、意欲的に解決しようとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	政治・経済・倫理分野における知識の習得、習得した知識を使い現代の諸問題を考察、自身の考察結果を他者と共有・議論しさらに考察結果を深める。	習得した学習内容を用いて自分が生きる社会の中で起こる諸問題について考察する。また未来の形成者として、我が国の未来をより良いものにするための方策を他者と議論し、考察する。	幅広い知識を習得しようとする態度と自身の考察活動、他者とのディスカッションに主体的に取り組む姿勢、授業課題などの提出物の内容で評価する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1編　公共の扉	第1章　社会を作る私たち 1　生涯における青年期の意義 2　青年期と自己形成の課題 3　職業生活と社会参加 4　現代社会と青年の生き方	a:倫理分野における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		第2章　人間としてよく生きる 1　ギリシアの思想 2　宗教の教え 3　人間の尊重 4　人間の自由と尊厳 5　個人と社会 6　主体性の確立 7　他者の尊重 8　公正な社会	a:倫理分野における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート

		第3章　民主社会の倫理 1　人間の尊厳と平等 2　自由･権利と責任･義務	a:倫理分野における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		第4章　民主国家における基本原理 1　人権保障の発展と民主政治の成立 2　国民主権と民主政治の発展	a:人類の人権獲得の過程における事象などの基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
2学期	第2編　よりよい社会の形成に参加する私たち	第1章　日本国憲法の基本原理 1　日本国憲法の成立 2　平和主義とわが国の安全 3　基本的人権の保障 4　人権の広がり	a:日本国憲法に関する諸事象についての基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		第2章　日本の政治機構と政治参加 1　政治機構と国民生活 2　人権保障と裁判所 3　地方自治 4　選挙と政党 5　政治参加と世論	a:民主主義に関する基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート

			的に取り組んでいる。			
		第3章　現代の経済社会 1　経済社会の形成と変容 2　市場のしくみ 3　現代の企業 4　経済成長と景気変動 5　金融機関の働き 6　政府の役割と財政･租税	a:経済の各分野に関する基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		第4章　経済活動のあり方と国民福祉 1　日本経済の歩みと近年の課題 2　中小企業と農業 3　公害防止と環境保全 4　消費者問題 5　労働問題と雇用 6　社会保障	a:経済の各分野に関する基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
3学期		第5章　国際政治の動向と課題 1　国際社会における政治と法 2　国家安全保障と国際連合 3　冷戦終結後の国際政治 4　軍備競争と軍備縮小 5　異なる人種･民族との共存 6　国際平和と日本	a:国際政治に関する諸事象などの基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		第6章　国際経済の動向と課題 1　国際経済のしくみ 2　国際経済体制の変化 3　経済のグローバル化と金融危機 4　地域経済統合と新興国 5　ODA と経済協力	a:国際経済に関する諸事象などの基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度